



強い心と体でねばり強くやりぬく子ども
確かな知識でよく考える子ども
明るくきまりよい子ども
心豊かで思いやりのある子ども

社会性を育てる修学旅行

10月27日(水)28日(木)の2日間、登別方面への修学旅行を実施しました。子どもたちが立てた今回の旅行の学年目標は「修学旅行に行き、社会性を高めよう～みんなで勉強をしたうえで社会性を高めよう～」でした。本校ではシチズンシップの醸成を教育活動の中心に置いていますので、このような目標を立てることのできる子どもたちの成長を見ることができ、大変嬉しく思いました。

1日目はマリンパークニクス、ウボポイ、地獄谷、2日目は登別文化交流館カントレラ、伊達時代村、サーモンパークなどを見学しましたが、話の聞き方や写真撮影のための素早い整列など、柏小の最高学年らしい態度が随所に見られました。ホテルでも礼節を大切に、静かに食事をしたり、部屋で静かに過ごしたりと、人に迷惑を掛けないという社会性を大切にする姿も見られました。この経験の振り返りを大切に、自分の成長した点や努力の必要な点を認識し、自己調整する力を伸ばしたいと考えます。

コロナ禍のため旅行を延期する等ご心配をお掛けし申し訳ございません。旅行の準備、お見送りやお出迎えなど、ありがとうございました。保護者の皆様のご協力に心より感謝いたします。



ようやくマリンパークに到着。集合の仕方、食事のマナーなど、団体行動を乱さない態度が立派でした。



ウボポイはグループ毎の自主研修です。館内での態度もよく、集合時間に遅れる人もいません。



地獄谷では日暮れ間近、時代村では迫る降雨、全体写真のための素早い行動が功を奏していました。

この日は残念ながら児童会長は欠席で、役員5名の参加でした。教育長の質問に5名は皆、明確に且つ質の高い回答をしていました。



教育長さんとの懇談会

11月5日(金)帯広市教育委員会の池原教育長が来校され、本校の児童会役員の子もたちとの懇談をしていただきました。帯広市教育の充実のために、子どもたちの生の声を参考にしたいという主旨で懇談会を開いてくださいました。

校長室で教育長の来校を待つ子どもたちの表情は緊張のため少し硬くなっていましたが、教育長の優しい言葉掛けに、少しずつ気持ちがほぐれていくようでした。自分の夢を聞かれた子どもたちは、「教師」「医者」「卓球の選手」など、理由も添えて明確に答え、「素晴らしい」とお褒めの言葉をいただきました。昨年に続き子どもたちにとって大変貴重な経験となりました。



「教育長のお仕事はどのようなことですか?」「なぜ教育長になろうと思ったのですか?」など質問に、全て真摯に答えてくださいました。

百周年の感謝状をお渡ししました

コロナ禍の人数制限のため百周年記念式典にお呼びできなかった方や、当日欠席された方にご来校いただき、感謝状をお渡ししました。(ご都合の付かない方にはお届けしています)

長年に渡り子どもたちや学校のためにご尽力いただいた皆様に衷心より厚く感謝申し上げます。



どんぐりの会
西田清二様 星崎正司様 櫻井禮子様 遠藤正二様



どんぐり塾コーディネーター
菊地 裕子 様



図書ボランティア
荒木 裕子 様



図書ボランティア
宮本 夏代 様

第26代PTA会長 但木 栄 様
第29代PTA会長 金尾 泰明 様
図書ボランティア 安孫子美千代 様
生涯学習推進委員長 下川原 功 様
の4名の方にも贈らせていただいております。

70周年のタイムカプセル



11/7(日)に、柏小学校創立70周年の記念事業として設置したタイムカプセルを100周年の年に開けようと、当時の卒業生の皆さんと担任の先生方が来校されました。31年ぶりに開封したカプセルの中には、図画の作品や教科書、100周年の時の6年生に宛てたはなむけの手紙などが入っていました。感動一杯の時間が流れました。

がんばる柏っ子

「がんばる柏っ子」の2学期の第6回は、水泳とフィギュアスケート大会で好成績を収めたお友達、サイロに入選したお友達の紹介です。おめでとうございませう。これからも頑張ってください。

第25回
全日本フィギュアスケート
ノービス選手権大会
ノービスB男子 第4位
5年 さん



第25回
十勝選手権水泳競技大会
女子 9～10歳
50Mバタフライ 第2位
50M 背泳ぎ 第3位
5年 さん



第25回
十勝選手権水泳競技大会
女子 11～12歳
50M平泳ぎ 第2位
5年 さん



子どもの詩サイロ
入選
「くり拾い」
4年 さん

子どもの詩サイロ
入選
「秋だけに聞ける音」
4年 さん



子どもの詩サイロ
入選
「きになる虫」
1年 さん

子どもの詩サイロ
入選
「それぞれの色」
4年 さん